

電子申請サポートシステムを起動したとき、「無効なオブジェクトライブラリです。または定義されていないオブジェクトへの参照を含んでいます。」というエラーメッセージが表示して、正常に動作しない場合があります。原因は、Windows 内部のライブラリ(.DLL など)の情報が、正常でなくなったためです。

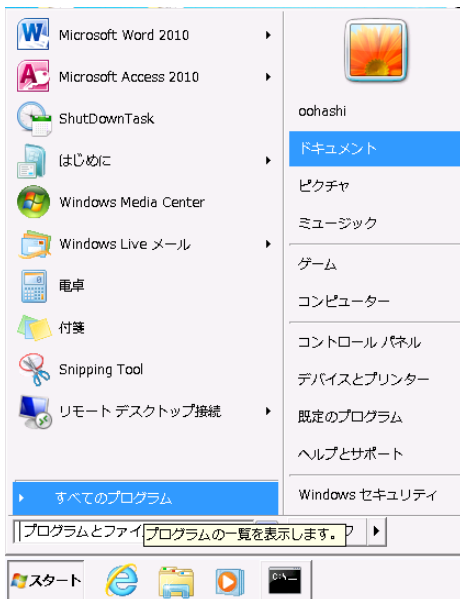
以下のようにして対処してください。

対処には、管理者権限が必要です。管理者権限のあるユーザでログインして操作してください。

以下は Windows7 での画面ですが、基本的な手順は変わりません。

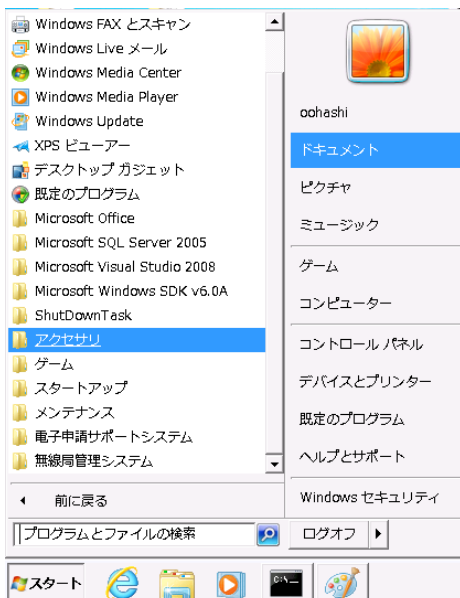
## 1

スタートメニューの「すべてのプログラム」をクリックする。



## 2

アクセサリをクリックする。

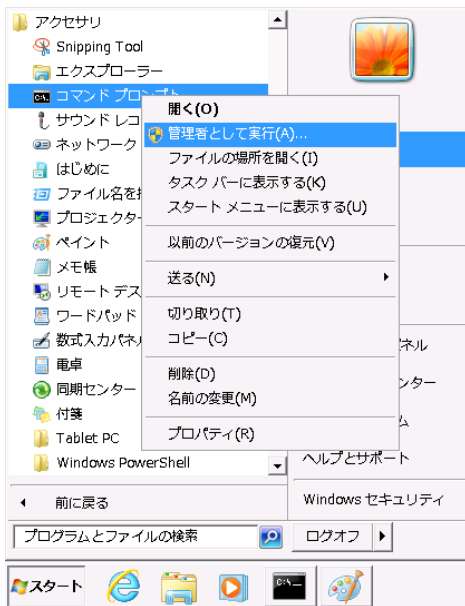


## 3

コマンドプロンプトを右クリックして右クリックメニューを表示させ、「管理者として実行」をクリックします。

(Windows XP には「管理者として実行」はありません。管理者権限のあるユーザでログインしているのなら、そのままクリック

してください)



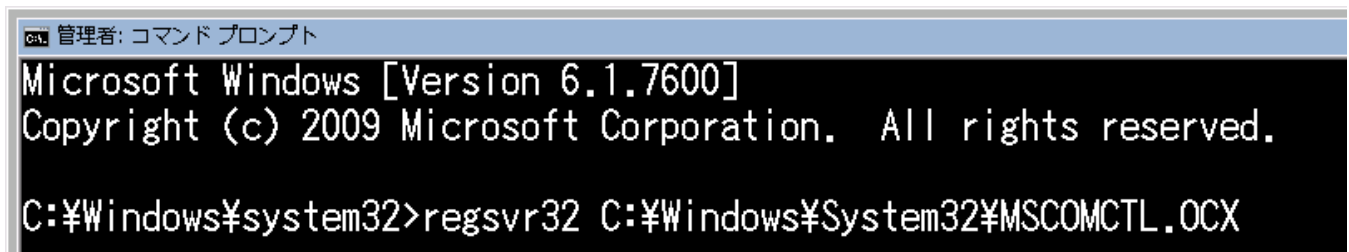
4

コマンドプロンプトが起動したら「>」の先に

```
regsvr32 C:¥Windows¥system32¥MSCOMCTL.OCX
```

(「regsvr32」の次は半角スペース)

と入力してから Enter キーを押します。



Windows Vista Business 64 ビット版の場合、MSCOMCTL.OCX が

C:¥i386 フォルダ

C:¥Windows¥SysWOW64 フォルダ

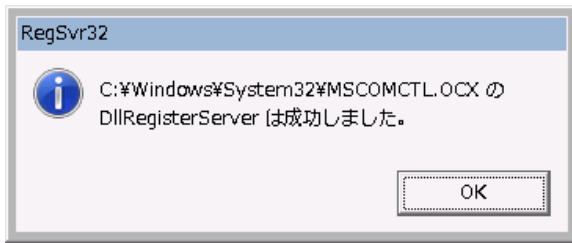
にあり、「C:¥i386」のものはだめでしたが、「C:¥Windows¥SysWOW64」のものはだいじょうぶでした。次のコマンドを実行するようにしてください。

```
regsvr32 C:¥Windows¥SysWOW64¥MSCOMCTL.OCX
```

そのほか、Windows のバージョン、32 ビット版/64 ビット版などの違いにより、MSCOMCTL.OCX のある場所が異なっている可能性があります。ファイルの検索などを使って探してください。

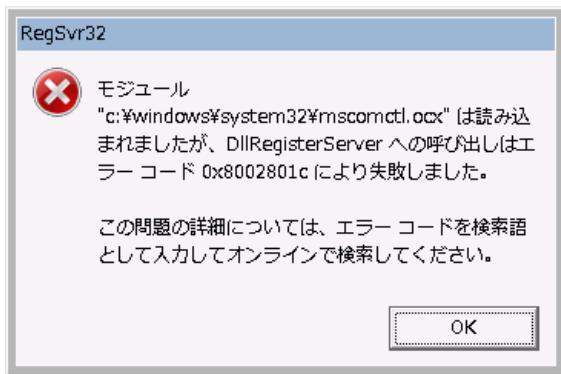
5

次のメッセージが表示されたら、完了です。



6

次のメッセージが表示された場合、コマンドプロンプトを「管理者」として実行できていません。3 からやりなおしてください。



参考 URL

Microsoft サポート

「Office 2007 以前のバージョンから Office 2010 へアップグレード インストールした場合、UserForm 上の Common コントロールを表示できない」

<http://support.microsoft.com/kb/2266789/ja>